



# 沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和3年4月分

(増減・伸率は対前年同月比)

## ●今月のポイント

### ●輸出

・輸出総額は169億31百万円、対前年同月比51.9%増(2ヵ月連続の増加)

- ・主な増加品目は「再輸出品」(52.2%)、「生ゴム」(全増)、「パルプ及び古紙」(76.5%)  
(主な減少品目は「金属鉱及びくず」(▲63.2%)、「魚介類及び同調製品」(▲51.7%)、「その他の調製食料品」(▲37.0%))
- ・国(地域)別構成比は韓国(86.5%)、シンガポール(5.7%)、アメリカ(2.1%)、台湾(1.6%)、香港(1.0%)

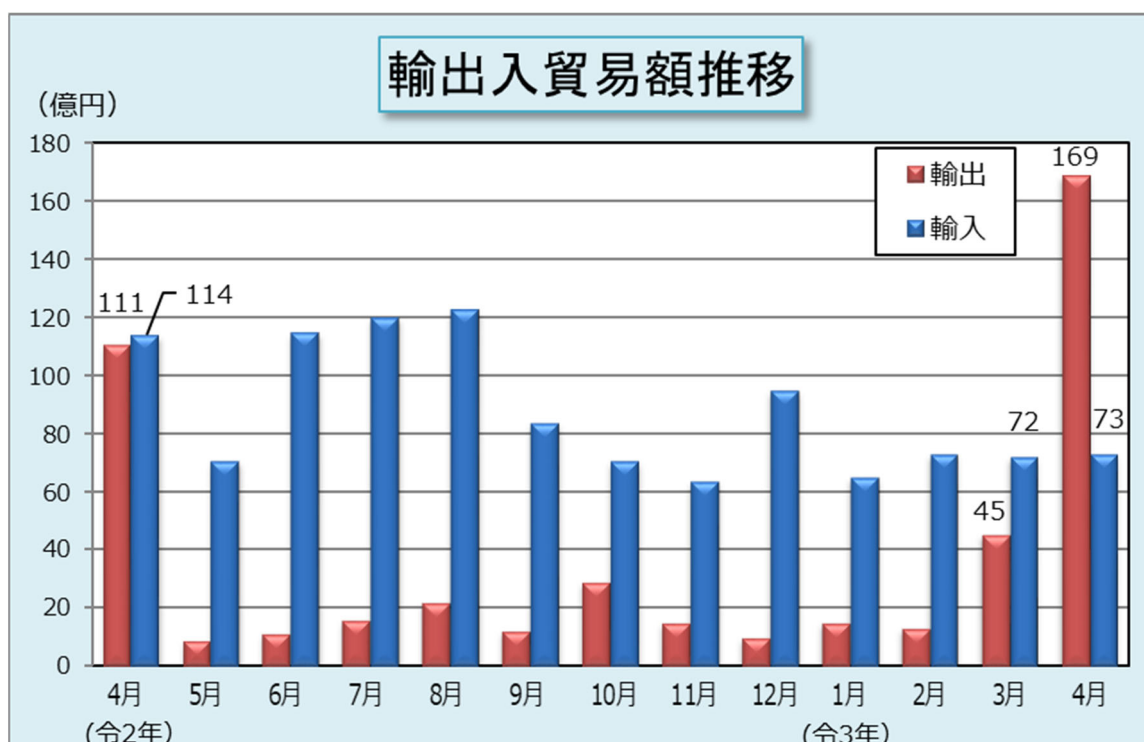
### ●輸入

・輸入総額は73億33百万円、対前年同月比35.6%減(7ヵ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(▲100.0%)、「穀物及び同調製品」(▲69.9%)、「織物用糸及び繊維製品」(▲74.4%)  
(主な増加品目は「石炭」(12.2倍)、「その他の雑製品」(2.4倍)、「バッグ類」(5.3倍))
- ・国(地域)別構成比は中国(16.5%)、オーストラリア(15.7%)、アメリカ(13.7%)、カナダ(8.4%)、タイ(7.2%)

### ●差引

・差引額は95億98百万円の出超(前年同月は2億44百万円の入超)



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 再輸出品 (154億79百万円、52.2%)	91.4%	韓国(145億36百万円、全増) シンガポール(8億69百万円、全増)
2 一般機械 (4億20百万円、21.3%)	2.5%	台湾(84百万円、2.7倍) ドイツ(47百万円、97.6%)
3 パルプ及び古紙 (1億81百万円、76.5%)	1.1%	台湾(98百万円、2.8倍) インドネシア(35百万円、42.7%)
4 生ゴム (96百万円、全増)	0.6%	アメリカ(96百万円、全増)
5 肉類及び同調製品 (96百万円、3.1倍)	0.6%	香港(66百万円、2.9倍) シンガポール(17百万円、2.1倍)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国(地域)</span></p> <p>1 再輸出品(+53億6百万円、52.2%) <span style="float:right">韓国、シンガポール</span></p> <hr/> <p>2 生ゴム(+96百万円、全増) <span style="float:right">アメリカ</span></p> <hr/> <p>3 パルプ及び古紙(+79百万円、76.5%) <span style="float:right">台湾、マレーシア</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国(地域)</span></p> <p>1 金属鉱及びびくず(▲1億23百万円、▲63.2%) <span style="float:right">台湾、香港</span></p> <hr/> <p>2 魚介類及び同調製品(▲25百万円、▲51.7%) <span style="float:right">グアム、香港</span></p> <hr/> <p>3 その他の調製食料品(▲13百万円、▲37.0%) <span style="float:right">韓国、台湾</span></p> <hr/>		

### (2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (146億51百万円、166.9倍)	86.5%	再輸出品(145億36百万円、全増) 金属鉱及びびくず(43百万円、▲6.2%)
2 シンガポール (9億61百万円、63.1倍)	5.7%	再輸出品(8億69百万円、全増) 一般機械(43百万円、60.3倍)
3 アメリカ (3億48百万円、6.4倍)	2.1%	生ゴム(96百万円、全増) プラスチック(69百万円、全増)
4 台湾 (2億76百万円、1.1%)	1.6%	パルプ及び古紙(98百万円、2.8倍) 一般機械(84百万円、2.7倍)
5 香港 (1億66百万円、▲29.3%)	1.0%	肉類及び同調製品(66百万円、2.9倍) 穀物及び同調製品(25百万円、69.1%)

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 石炭 (9億86百万円、12.2倍)	13.4%	オーストラリア(9億86百万円、全増)
2 肉類及び同調製品 (8億66百万円、▲11.8%)	11.8%	デンマーク(1億62百万円、▲30.5%) タイ(1億31百万円、▲0.4%)
3 一般機械 (7億79百万円、18.7%)	10.6%	カナダ(4億67百万円、全増) 中国(1億18百万円、▲66.8%)
4 その他の雑製品 (7億50百万円、2.4倍)	10.2%	タイ(2億97百万円、39.3倍) 中国(1億77百万円、0.2%)
5 電気機器 (5億38百万円、▲10.0%)	7.3%	アメリカ(3億52百万円、4.3倍) 中国(1億15百万円、▲10.7%)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国(地域)</span></p> <p>1 石炭(+9億5百万円、12.2倍) <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p>2 その他の雑製品(+4億41百万円、2.4倍) <span style="float:right">タイ、フランス</span></p> <hr/> <p>3 バッグ類(+1億80百万円、5.3倍) <span style="float:right">イタリア、スペイン</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国(地域)</span></p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(▲42億24百万円、▲100.0%) <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p>2 穀物及び同調製品(▲3億94百万円、▲69.9%) <span style="float:right">タイ</span></p> <hr/> <p>3 織物用糸及び繊維製品(▲2億60百万円、▲74.4%) <span style="float:right">中国、インド</span></p>		

### (2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (12億8百万円、▲45.0%)	16.5%	その他の雑製品(1億77百万円、0.2%) 非金属鉱物製品(1億30百万円、▲24.7%)
2 オーストラリア (11億52百万円、▲73.6%)	15.7%	石炭(9億86百万円、全増) 飼料(47百万円、14.5%)
3 アメリカ (10億4百万円、▲5.0%)	13.7%	電気機器(3億52百万円、4.3倍) 一般機械(98百万円、▲46.9%)
4 カナダ (6億14百万円、7.0倍)	8.4%	一般機械(4億67百万円、全増) 穀物及び同調製品(45百万円、▲5.6%)
5 タイ (5億27百万円、▲19.8%)	7.2%	その他の雑製品(2億97百万円、39.3倍) 肉類及び同調製品(1億31百万円、▲0.4%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

